

社会資本総合整備計画

かにえきひがしちくとしさいせいせいびけいかくだいかいへんこう
可児駅東地区都市再生整備計画(第3回変更)

ぎふけんかにし
岐阜県可児市

平成27年12月

社会資本総合整備計画

計画の名称	可児駅東地区都市再生整備計画														
計画の期間	平成26年度～平成30年度(5年間)					交付対象	可児市								
計画の目標	可児駅前の駅前広場に隣接する公共用地を活用して、市民の生活サービスの拠点の機能として「子育て・健康・にぎわい」をキーワードにした多機能空間を形成するほか、旧来からの商店街である広見商店街地区とのアクセス性の向上を図り、中心市街地の活性化と求心性の高いコンパクトな都市構造の中心核の形成を実現する。														
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 暮らしやすさの満足度を21.6%(H26)→42%(H30)に増加。 交通利便性・安全性の満足度を28.6(H26)→45.4(H30)に増加。 区域内幹線道路の歩行者空間のバリアフリー化47.3%(H26)→48%(H30)に増加。 														
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考						
						当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (一)	最終目標値 (H30末)	※中間目標は任意						
	暮らしやすさの満足度を測定する。					21.6%	—	42.0%							
	交通利便性・安全性の満足度を測定する。					28.6%	—	45.4%							
	区域内幹線道路の歩行者空間のバリアフリー化を測定する。					47.3%	—	48.0%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,418.0 百万円	A	1,406.3 百万円	B	0 百万円	C	11.7 百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	0.8%					
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
1-A-1	都市再生	一般	可児市	直接	可児市	可児駅東地区都市再生整備計画事業 (地方都市リノベーション事業)	道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設、二次都市施設、リノベーション推進施設	可児市						1,406.3	
1-A-2															
合計													1,406.3		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
1-B-1													0		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-B-1															
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
1-C-1	都市再生	一般	可児市	直接	可児市	可児駅東地区都市再生整備計画事業効果分析調査	事業効果分析調査	可児市						2.5	
1-C-2	都市再生	一般	可児市	直接	可児市	可児駅東地区都市再生整備計画事業自由通路整備	自由通路内防犯カメラ設置	可児市						9.2	
合計													11.7		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-C-1	可児駅東地区都市再生整備計画事業(1-A-1)において事業費が適正に活用されているかを確認し、今後のまちづくり検討の参考とする。														
1-C-2	可児駅東地区都市再生整備計画事業(1-A-2)と一体的に実施することにより、駅周辺の安全性向上を図る。														

(参考図面)

計画の名称	可児駅東地区都市再生整備計画		
計画の期間	平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)	交付対象	可児市

